

磐城時報

編輯者 岡田弘成 印刷所 磐城時報社 發行所 磐城時報社 廣告料 一行十四字 一月五拾錢 一月十拾錢 一月十五拾錢 一月二十拾錢 一月二十五拾錢 一月三十拾錢 一月三十五拾錢 一月四十拾錢 一月四十五拾錢 一月五十拾錢

平町長等の建議した 中小商工業救済案

町長會議の賛成を得て 委員をあげて運動

近年財界不況に際し中小工業者須賀川、猪苗代の各町長と共に 疲弊の極に達し政府並に本縣平町長も委員となり運動を行ふ に於ては夫々救済の施設を講ずる事になつた。

石城郡農會協議

石城郡農會では二十八日午前九時から平町事務所にて小麥増殖並に自給肥料實行方法の協議會を開く。

神谷村の 匡救事業

石城郡神谷村では失業者救済事業として神谷小學校前が国道の指令に接してないので委員を至る四百米の改修工事外三工あげ知事並に關係大臣に陳情し事の起工を出願中の處此程工費救済を仰ぐやう運動を起す事を八千圓で指令に接したので十月建議し満場の賛成を得喜多方、初旬から着工する事になつた。

新川工事に使役する 失業者の登録

二十六日から三十日まで 平警察署前から長橋町尾子橋に平町では二十六日から三十日まで至る延長四百間の新川改修工事で五日間毎日午前九時から五時は匡救事業として近く二萬三千餘圓の工費で着工される事になつたが、右事業は平町が主体となつて實施するものであるため

薬業協會發會

縣藥業協會石城支部發會式は二十日午後二時から平町マルトモホールで開催したが、出席六十餘名縣衛生課中田技師の講演後座長鈴木堅助氏より支部創立經過報告あつて支部規約を制定し恩賜金による營業事業の對策を協議して散會した。なほ役員の顔觸れは左の如し

青年負擔金 未納督促

石城聯合青年團では本年度負擔金未納の各分團に對し今月末までに納入方の督促狀を發した。未納分團は二十七分團の内平町外十九分團に及びこの金額二百圓に達し若し今月末まで納入せざれば來月二日縣の大會に派遣する選手の旅費にも差支る有様で當局はこの先を憂慮してゐる。

赤井の福島炭礦で 坑夫二十名募集

常磐炭礦愈々好轉 石城各炭礦では最近のつきり機所に開き規約を制定した上役員業地や製糸場方面の需要が旺盛となり山元における貯炭も漸次減少したため何れも新秋と共に活氣づいてゐるが、各炭坑の整理はすでに一段落となりむしろ切詰め過ぎた程度で漸く従業員の手不足を來たすに至り赤井村の福島炭坑では二十日平職業紹介所に坑夫二十名の求人申し込みんだ程で、大炭坑方面でもボツ坑夫の募集を開始する事となる模様である。

無届異動地整理

平稅務署では地積の整理並に負擔の公正を期し七月中旬管内町村施行地に對し地押調査をなした結果發見した無届異動地について申告期限を定め管內の所既に期限も経過した今日尙届出なく當局は手を焼いてゐるがこれに對しては嚴重處分する方針で右につき唯野署長は語る

木炭移出組合

濱三 那木炭移出商組合第一回總會は二十九日午前十時から平町事務所

平田少將來平 講演會計劃

元歩兵第二十九聯隊長平田少將は十月四日郡山市から午後十時三十分來平午後一時五十分平發列車で仙臺市に向ふ筈で、平在郷軍人分會では講演會開催の計劃をすゝめてゐる。

警崎村長漸やく決る

警崎村長は酒井嘉藏氏任期満了後欠員中で前村長酒井嘉藏氏と助役酒井賢吾氏とを推す二派に分れ猛烈な競争を演じ村會も再三流會の變目を見てゐたが、十二日最後の村會を開き投票に於て選舉する事になつたが村長酒井嘉藏氏の再選となつた

本年の秋刀魚は 一尾三十匁内外

漁業家弱り切る 従來の網では捕れぬ 平營林署に於ける管内農山村救小名濱町水産試験場警崎丸は秋つたが、この網を新調する事は漁事業は來月早々から着手すべ刀魚調査を終えて歸港したが、經濟的にも打撃である上相當日下準備を進めてゐるが、事の報告によると本年の秋刀魚も要する事なので漁業家は弱業費は大體四萬圓で失業救済費は例年に比較し魚体が小さく平均三十匁内外であるため從來石城地方漁業家が使用してゐた十節並に十一節の網目では捕獲する事が不可能で網目の小さい九節五分若くは九節七分のものでなければ漁獲困難である事が判た。

立憲養正會 磐崎で演說會

立憲養正會支部の講演會は二十三日午後六時から警崎村小學校に開いたが、聴衆四十名であつた。

慰問金に對する謝狀

（前略）涼風一過して莊稼黄穰し緒土と相映して滿土一色昨年秋霜を北大營に踏つて頭開の迷夢を驚かせしより正に一葉落きて秋意愈々御健勝に被爲沙欣慰此事と奉存候當大隊が事變以來南征北伐回天の業に従事致候に就ては憂に衷情に出たる慰問激謝を賜はり將兵一同肝に銘して國恩後々の聲援に感激し交戦百有餘度幸に天佑と各位の御高盾とに倚り毎に大捷を得聊か一分の實を

助役推薦派退席し 酒井前村長再選

警崎村長は酒井嘉藏氏任期満了後欠員中で前村長酒井嘉藏氏と助役酒井賢吾氏とを推す二派に分れ猛烈な競争を演じ村會も再三流會の變目を見てゐたが、十二日最後の村會を開き投票に於て選舉する事になつたが村長酒井嘉藏氏の再選となつた

失業者救済事業

平營林署に於ける管内農山村救小名濱町水産試験場警崎丸は秋つたが、この網を新調する事は漁事業は來月早々から着手すべ刀魚調査を終えて歸港したが、經濟的にも打撃である上相當日下準備を進めてゐるが、事の報告によると本年の秋刀魚も要する事なので漁業家は弱業費は大體四萬圓で失業救済費は例年に比較し魚体が小さく平均三十匁内外であるため從來石城地方漁業家が使用してゐた十節並に十一節の網目では捕獲する事が不可能で網目の小さい九節五分若くは九節七分のものでなければ漁獲困難である事が判た。

立憲養正會 磐崎で演說會

立憲養正會支部の講演會は二十三日午後六時から警崎村小學校に開いたが、聴衆四十名であつた。

慰問金に對する謝狀

（前略）涼風一過して莊稼黄穰し緒土と相映して滿土一色昨年秋霜を北大營に踏つて頭開の迷夢を驚かせしより正に一葉落きて秋意愈々御健勝に被爲沙欣慰此事と奉存候當大隊が事變以來南征北伐回天の業に従事致候に就ては憂に衷情に出たる慰問激謝を賜はり將兵一同肝に銘して國恩後々の聲援に感激し交戦百有餘度幸に天佑と各位の御高盾とに倚り毎に大捷を得聊か一分の實を

道路延長四百米の改修をなすべく平土木監督所と打合せ中であるが本月下旬には遅くも着工する。

赤井村 石城郡赤井村では今回の匡救事業に農林土木一萬圓を配當されたので江原川改修を計劃し下流愛谷堰脇に至る延長三百間の屈曲緩和と堤防築設をなす等來月中旬着工年度内に竣功の豫定で延七千余人の勞働者を使用する。

赤井村 石城郡赤井村では今回の匡救事業に農林土木一萬圓を配當されたので江原川改修を計劃し下流愛谷堰脇に至る延長三百間の屈曲緩和と堤防築設をなす等來月中旬着工年度内に竣功の豫定で延七千余人の勞働者を使用する。

立憲養正會 磐崎で演說會 立憲養正會支部の講演會は二十三日午後六時から警崎村小學校に開いたが、聴衆四十名であつた。

慰問金に對する謝狀 慰問金に對する謝狀 慰問金に對する謝狀

慰問金に對する謝狀 慰問金に對する謝狀 慰問金に對する謝狀

三河産業博覽會  
昭和産業博覽會

金牌受賞

かまぼく製造  
折詰生造

平町一丁目

お惣菜用  
さつま揚  
吉原揚  
不藤寅  
電話一四一番

消費節約

品質本位  
家庭染料

みやぶ染

平町一丁目  
特約店 大平や薬店  
電話四六二番

和洋銅鐵金物問屋

釜屋商店

諸橋久太郎

電話九九九番

貨切御用命

三井自動車部へ

電話六八五番

乗合車 好問・合戸・澤渡方面行

夏期中臨時大特賣トシテ御願申シマシタ石炭モ御蔭様デ全部ヲ賣リ盡シマシタ、就キマシテハ從來ノ石炭ヲ御願ヒスル事ニナリマシタカラ不相變御引立ノ程偏ニ御願申シマス。

◎正味十貫目 金三拾錢

御注文ハ

電話三七番へ

平停車場前

阿部石炭商店

強力殺虫殺蛆液

ペトリリン (うじ殺し薬) 一瓶五十錢

△超強力にして發火の憂なく廉價使用簡易  
▽便所、塵芥箱、床下、下水等に三十倍に溶解して撒布

平町字四丁目

特約店 小野薬店  
電話百四十四番

外科 花柳病科 専門

平町六丁目橋際

木村外科醫院  
電話三〇九番

吉田眼科病院

平町紺屋町 電話六八番

□自力更生緊張の秋!

普通貯金 利息には税金がかかります  
定期貯金 利息は半年復利  
諸貸付金 大株主は福島縣  
集金人が伺ひます

福島貯蓄銀行

平支店

電話三〇八番

諸貸付も親切便利に御融通いたします

吸入用酸素 純度99%

度量衡

モノサシ  
マス  
ハカリ

器量器

体温器  
寒暖計

關内薬局

電話四〇番

平看護婦會

會長 清野キヨ  
平町字南町 電話三〇七番

看護婦派出の需めに應じます

シンガーカンシ 露披店開

家庭用シンガーミシン月賦販賣  
附屬品並に修繕、中古賣買  
ミシン裁縫生徒募集  
平町田町シンガーミシン會社  
四倉本町十九番地  
シンガーミシン會社出張所  
シンガー裁縫女學院  
月賦 一圓五十錢

祝 四倉漁港  
修築起工

前代議士  
本村清治  
大浦町上仁井田

四倉警察署  
署長 根本賢治

四倉郵便局長  
菅波富太郎

町會議員  
吉田彌十郎  
須藤久太郎

石川忠雄  
四倉仲町

鎌田商店  
四倉本町

繁武士金物店  
平町一三三番

人物専門  
大樂寫真館  
諏訪神社ワキ

船具用品  
坂本商店  
新町 電話二二九番

銘酒花井之譽  
大平酒店  
新町横町

和洋御料理  
食肉販賣 武田  
本町 電話一三二番

平町五丁目  
釜屋商店  
電話九番・九九番

磐城時報社四倉支局  
渡邊米藏

磐城の先驅社四倉支局  
菊池高位